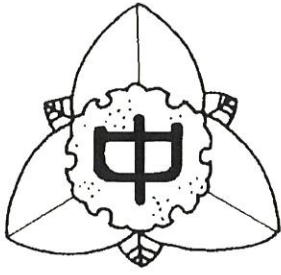


男鹿市立払戸中学校



●校章の由来

蛍の光に書を照らした書胤
窓の雪に映じて読書した孫康
の向学心を鑑とし、鏡の如くに
曇りのない知性を磨くという意
味を表したもの



- 開校年月日 昭和22年5月1日
- 学校所在地 秋田県男鹿市払戸字渡部97
- 電話番号 0185-46-2320

男鹿市立払戸中学校校歌

みは—しらたかきさむかぜに
へい—わのくもをあおぎつつ
あけゆくま—ち—ののぞみをかざしわこ
うどわれらゆく—と—ころ—かお
れよふつとちゆうがっこう

●校章制定

昭和30年2月21日

●校歌制定

昭和28年3月14日

●校章のデザイン・アイディア

渡部 景一

●校歌の由来

校歌
作詞 柴田 信一
作曲 谷 金 雄

み柱高き寒風に
平和の雲を仰ぎつつ
明けゆく町の望みをかざし
若人われら行くところ
かおれよ払戸中学校

聖農の道 八郎の
湖畔ゆたけきみのりかな
のびゆく郷のほこりを胸に
若人われら起つところ
輝け 払戸中学校

松風清き まなびやに
強く清らかな 身と心
栄えゆく国の 使命をになう
若人われら ここにあり
たたえん 払戸中学校